

| 科目名                              | 行政と医療政策<br>Public Administration & Medical Policy  |  | 担当教員<br>(研究室番号)   | 村林 守 (非常勤) |          | 教員への連絡方法<br>(メールアドレス) | kyomutanto@ml.mcn.ac.jp |           |          |    |            |   |
|----------------------------------|--|--|---|------------|----------|-----------------------|-------------------------|-----------|----------|----|------------|---|
| 履修年次                             | 2年次<br>後期  | 科目<br>区分   | 教養・基礎科目   |            | 選択<br>区分 | 選択                    | 単位数<br>(時間)             | 2(30)     | 授業<br>形態 | 講義 | 科目等<br>履修生 | 可 |
| 科目<br>目的                         | 医療は、「行政」との関連が深い。医療をとりまく環境の一つである「行政」について理解することがこの授業の目的である。特に、三重県という地域への理解を深めることによって、地方自治や医療行政を具体的にイメージできるようにしたい。  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| ディプロマ・<br>ポリシー<br>(DP)           | 主要なDP  | B 多様な考え方や様々な背景を持つ人々の特徴を理解するための、幅広い教養を身につけている。(知識・理解)   |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
|                                  | 関連する<br>DP   | A 人々の生命と人間としての尊厳及び権利を尊重し、共感的に関わる姿勢を身につけている。(姿勢・態度)<br>C その時代の社会情勢や、人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につけている。(興味・関心・意欲) |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 到達<br>目標                         | <p>「政治」、「行政」とは何か、地方自治とは何かについて主体的に考えることができる。</p> <p>医療政策には、どのような政治的・行政的要因が働いているのかについて主体的に考えることができる。</p> <p>医療と行政がどのように関わっているのかについて主体的に考えることができる。</p> <p>医療行政が中央政府と地方政府によって行われていることについておおよそ説明できる。</p> <p>中央政府および地方政府(特に地方政府)がどのように運営されているのかについておおよそ説明できる。</p> <p>三重県の地域事情の一端を知り、それと関連づけて、地方自治や医療サービスがイメージできるようになる。</p> |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 成績評価方法<br>(基準)                   | 授業毎に提出する小レポート(100%)による。  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 再試験の有無と<br>基準等                   | 無: 授業ごとに提出する小レポートによって評価するため、再試は不可能。  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 教科書                              | 村林守『地方自治のしくみがわかる本』岩波ジュニア新書<br>童話屋編集部『日本国憲法』童話屋   |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 参考書等                             | 神野直彦『財政のしくみがわかる本』岩波ジュニア新書<br>新藤宗幸『(新版)行政ってなんだろう』岩波ジュニア新書<br>山口二郎『政治のしくみがわかる本』岩波ジュニア新書  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 学生の主体性を伸ばす<br>ための教育方法と<br>学生への期待 | この授業では、政治や行政についての知識を得るというよりは、考えるための材料を提供して政治や行政について考えてもらいます。授業ごとに考えてほしい課題を提起しますから、それを念頭に講義を聴いていただき、授業時間の最後に皆さんが考えたことをA4半分くらいの小レポートにまとめてもらいます。真剣に受講すれば、15回の授業をとおして、政治・行政についての考え方が形成されるだけでなく、考える習慣や文章にまとめる力が身につきます。  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 備考                               |  |  |   |            |          |                       |                         |           |          |    |            |   |
| 回                                | 学習項目   |  | 学習内容  |            |          |                       |                         | 主担当<br>教員 | 授業<br>方法 |    |            |   |
| 1回                               | はじめに<br>民主主義と学習  |  | 行政学を学ぶにあたって、何のために学ぶのか、学習とは何か、学習と民主主義社会とはどのような関係があるのか、について考えます。  |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 2回                               | 1) 政治と行政を理解する<br>①社会を支える三つのシステムと自由民主主義   |  | 社会全体は政治システム、経済システム、(狭義の)社会システムという三つのシステムで支えられていること、自由民主主義が現代日本の政治システムの原理となっていることについて学びます。                     |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 3回                               | 1) 政治と行政を理解する<br>②行政サービスを提供する三層の政府   |  | 行政サービスとは何かを考え、行政サービスが三層の政府によって提供されていることを学びます。   |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 4回                               | 1) 政治と行政を理解する<br>③地域の政治システムとしての地方自治  |  | 地方自治は憲法によって保障されていることを学び、「地域」とは何か、地方自治がなぜ重要なのかを考えます。   |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 5回                               | 2) 医療行政について考える<br>①日本の医療制度   |  | 日本では医療サービスがどのように提供されているのかを学び、日本の医療制度にはどのような特徴があるのかを考えます。特に、三重県の医療計画やそれによって医療圏や基準病床数がどのように定められているのかについても参照します。 |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 6回                               | 2) 医療行政について考える<br>②医療制度の国際比較   |  | 医療を公的機関が提供するのか私的機関が提供するのか、その財源を私費で賄うのか公費で賄うのか、公費で賄う場合に税によるのか保険によるのかといった基準で各国の医療制度を比較し、その長短について考えます。           |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 7回                               | 2) 医療行政について考える<br>③医療費の問題  |  | 医療行政において、医療費の増嵩が先進各国共通の問題となっています。医療費の水準はどのような要素で決まるのか、医療費が低いことが良いことなのかといった疑問について考えます。                         |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 8回                               | 2) 医療行政について考える<br>④望ましい医療制度は?  |  | 医療の効果は一人ひとりに発生するにもかかわらず、多くの国で、公的なサービスとして政府が関わっています。それはなぜか、望ましい医療制度とはどのようなものかを考えます                             |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 9回                               | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>①「中央政府」と「地方政府」   |  | 政治システムを機能させるための機関として、国全体の政治・行政をになう「中央政府」と、地域的な政治・行政をになう「地方政府」があります。医療行政がそれらの政府にどのように行われているのかを学びます。            |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 10回                              | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>②中央政府の仕組み  |  | 中央政府の仕組みを概観し、とくに行政府がどのようなしくみで運用されているのかを学びます。  |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 11回                              | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>③地方政府の仕組み(組織)  |  | 地方政府の組織原理を学び、とくに二元代表制の下での議会と首長との関係について考えます。地方政府の仕組みについては、できるだけ三重県の事例をあげて講義します。                                |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |
| 12回                              | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>④地方政府の仕組み(財政)  |  | 地方財政の仕組みについて学び、とくに財政民主主義について、および国による地方財政のコントロールについて考えます。  |            |          |                       |                         | 村林        | 講義       |    |            |   |

| 回   | 学習項目                                    | 学習内容   | 主担当<br>教員 | 授業<br>方法 |
|-----|---|--|-----------|----------|
| 13回 | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>⑤ 地方政府の仕組み (住民の権利・義務)   | 地方自治の主権者である住民の権利、義務について学び、私たちが地方の政治・行政とどのように関わるべきか考えます。  | 村林        | 講義       |
| 14回 | 3) 行政のしくみを学ぶ<br>⑥ 中央政府と地方政府の関係 (地方分権改革) | 国、県、市町村という三層の政府間相互の関係を分析するとともに、地方分権改革の意義について考えます。  | 村林        | 講義       |
| 15回 | おわりに<br>民主主義再考：政治・行政を活性化させる<br>ために      | 行政サービスが私たちの暮らしを支えているという観点に立った時、政策を決める政治にも、それを実施する行政にも多くの課題があります。一連の授業の最後に、政治や行政の根底にある民主主義についてももう一度考え、私たちの役に立つ政治、行政がどのようにあればよいのか考えます。 | 村林        | 講義       |

## 学 習 課 題

教科書は、あらかじめ読んでおくとともに、授業に持参してください。

政治や行政に関心を持って、ニュースをチェックしましょう (新聞を読むことが一番ですが、NHKラジオをながしておくのも効果がありま

## 実務経験を活かした教育の取組